

令和8年6月1日公表

# 新ひだか町水道事業業務状況説明書

令和7年度下半期  
(令和7年10月1日～令和8年3月31日)

令和8年度当初予算

## 令和7年度下半期の経営状況

1. 経営の概況	-----	1 ~ 2
2. 令和7年度補正予算の状況	-----	3 ~ 4
3. 予算執行状況及び経理状況	-----	5

## 令和8年度当初予算の状況

1. 当初予算の内容	-----	6
2. 令和8年度の業務予定量	-----	7
3. 令和8年度当初予算の状況	-----	7 ~ 8

# 令和7年度下半期の経営状況

## 1. 経営の概況

### (1) 総括事項

#### 【水道事業】

令和7年度の下半期上水道事業における水需要の動向は、前年度同期と比較して0.11%、有収水量においては891m<sup>3</sup>減少となりました。また、過去3年における前年度同期との比較では、令和4年度では2.33%、令和5年度では1.35%、令和6年度では1.78%の減少となっています。用途別では前年度対比、営業用で1.14%、団体用で1.55%、臨時用で347.27%増加となり、家事用、浴場用については有収水量の減少が見られ、下半期全体では前年から減少となっております。

#### 【簡易水道事業】

令和7年度の下半期簡易水道事業における水需要の動向は、前年度同期と比較して2.42%、有収水量においては3,488m<sup>3</sup>増加となりました。また、過去3年における前年度同期との比較では、令和4年度では2.64%、令和5年度では1.24%、令和6年度では1.05%の減少となっています。用途別では前年度対比、団体用で29.03%、浴場用で21.17%の増加となり、家事用、営業用については有収水量の減少が見られ、下半期全体では前年から増加となっております。

令和7年10月1日～令和8年3月31日

(単位:m<sup>3</sup>・%)

事	項	区 分	家 事 用	営 業 用	団 体 用	浴 場 用	臨 時 用	計
下 半 期	令 和 7 年 度	水道	546,049	145,306	100,090	11,811	246	803,502
		簡易水道	91,897	24,616	18,461	12,820	0	147,794
		計	637,946	169,922	118,551	24,631	246	951,296
	令 和 6 年 度	水道	549,520	143,674	98,565	12,579	55	804,393
		簡易水道	93,502	25,916	14,308	10,580	0	144,306
		計	643,022	169,590	112,873	23,159	55	948,699
	増 減	水道	△ 3,471	1,632	1,525	△ 768	191	△ 891
		簡易水道	△ 1,605	△ 1,300	4,153	2,240	0	3,488
		計	△ 5,076	332	5,678	1,472	191	2,597
	増 減 比 率	水道	△ 0.63	1.14	1.55	△ 6.11	347.27	△ 0.11
		簡易水道	△ 1.72	△ 5.02	29.03	21.17	0.00	2.42
		計	△ 0.79	0.20	5.03	6.36	347.27	0.27

## (2) 収益的収入及び支出

### 【水道事業】

収入予算の補正としては、国の経済対策に伴う水道料金の減免を令和8年2月及び3月請求分について実施したため、営業収益において当初予算に対し31,303千円減額となり、営業外収益では経済対策分の他会計補助金等で26,543千円の増額となりました。これらにより事業収益総額で当初予算と比較し、最終予算では4,760千円減額の490,464千円となっております。

支出予算の補正としては、営業費用では修繕費等の増加により9,561千円の増額となり、営業外費用では、企業債利息及び4条特定収入仮払消費税が増加したことにより、13,242千円の増額となりました。これらにより事業費用総額で当初予算と比較し、22,803千円増額の442,217千円の最終予算となりました。

### 【簡易水道事業】

収入予算の補正としては、国の経済対策に伴う水道料金の減免を令和8年2月及び3月請求分について実施したため、営業収益において当初予算に対し4,695千円減額となり、営業外収益では経済対策分及び4条予算からの費目更正の他会計補助金等で28,615千円の増額となりました。これらにより事業収益総額で136,725千円となっております。

支出予算の補正としては、営業費用で簡易水道第2地区の水位低下対応としての委託料及び修繕費等の増加等により28,895千円の増額となり、営業外費用では、企業債利息が増加したことにより、2,955千円の増額となりました。これらにより事業費用総額で当初予算と比較し、31,850千円増額の167,181千円の最終予算となりました。

## (3) 資本的収入及び支出

### 【水道事業】

収入予算の補正としては、企業債が59,600千円、負担金が872千円、補助金が2,982千円、補償金が13,578千円それぞれ減少し、当初予算と比較して77,032千円減額の555,844千円の最終予算となりました。

支出予算の補正としては、建設改良費の工事請負費等の執行残整理により、資本的支出総額で当初予算と比較して、45,144千円の減額となり、777,332千円の最終予算となりました。

### 【簡易水道事業】

収入予算の補正としては、企業債が9,200千円、負担金が726千円、補助金が24,977千円それぞれ減少し、当初予算と比較して34,903千円減額の258,337千円の最終予算となりました。

支出予算の補正としては、建設改良費は工事請負費等の執行残整理により、8,669千円の減額、固定資産購入費は当初予算は計上していませんでしたが、簡易水道第2地区の水位低下対応による水中ポンプ購入分として3,080千円増額、企業債償還金が269千円の減額となり、資本的支出総額で当初予算と比較して6,164千円減額の288,070千円の最終予算となりました。

予算額ベースで、支出額に対し収入額が251,221千円不足することから、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額56,474千円、減債積立金20,000千円、建設改良積立金20,000千円、過年度分損益勘定留保資金154,747千円で補填するものとなります。

## 2. 令和7年度補正予算の状況

### (1) 収益的収入及び支出

(単位:千円)

款	項	令和7年度			
		当初予算	上半期補正額	下半期補正額	計
1.		495,224	0	△ 4,760	490,464
水道事業収益	1 営業収益	388,028	0	△ 31,303	356,725
	2 営業外収益	107,194	0	26,543	133,737
	3 特別利益	2	0	0	2
2.		112,805	0	23,920	136,725
簡易水道事業 収益	1 営業収益	70,763	0	△ 4,695	66,068
	2 営業外収益	42,042	0	28,615	70,657
合計		608,029	0	19,160	627,189

(単位:千円)

款	項	令和7年度			
		当初予算	上半期補正額	下半期補正額	計
1.		419,414	3,142	19,661	442,217
水道事業費用	1 営業費用	393,430	3,142	6,419	402,991
	2 営業外費用	25,834	0	13,242	39,076
	3 特別損失	150	0	0	150
2.		135,331	280	31,570	167,181
簡易水道事業 費用	1 営業費用	128,554	280	28,615	157,449
	2 営業外費用	6,727	0	2,955	9,682
	3 特別損失	50	0	0	50
合計		554,745	3,422	51,231	609,398

## (2)資本的收入及び支出

収 入 (単位:千円)

款	項	令和7年度			
		当初予算	上半期補正額	下半期補正額	計
1.		632,876	0	△ 77,032	555,844
水道事業 資本的收入	1 企業債	497,900	0	△ 59,600	438,300
	2 負担金	3,897	0	△ 872	3,025
	3 補助金	19,679	0	△ 2,982	16,697
	4 補償金	111,400	0	△ 13,578	97,822
2.		293,240	0	△ 34,903	258,337
簡易水道事業 資本的收入	1 企業債	208,000	0	△ 9,200	198,800
	2 負担金	2,530	0	△ 726	1,804
	3 補助金	82,710	0	△ 24,977	57,733
合 計		926,116	0	△ 111,935	814,181

支 出 (単位:千円)

款	項	令和7年度			
		当初予算	上半期補正額	下半期補正額	計
1.		822,476	1,404	△ 46,548	777,332
水道事業 資本の支出	1 建設改良費	711,659	1,404	△ 45,841	667,222
	2 企業債償還金	110,717	0	△ 707	110,010
2.		293,928	306	△ 6,164	288,070
簡易水道事業 資本の支出	1 建設改良費	206,476	306	△ 8,975	197,807
	2 企業債償還金	87,452	0	△ 269	87,183
	3 固定資産購入費	0	0	3,080	3,080
合 計		1,116,404	1,710	△ 52,712	1,065,402

### 3. 予算執行状況及び経理状況

(1) 予算執行の状況（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

(単位：千円)

科目	区分	予算額						執行額				翌年度繰越額		残額	
		収入 (A)	支出 (B)	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額に 係る財源充当額 (C)	継続費通次 繰越額に係る 財源充当額 (D)	地方公営企業 法第26条の 規定による繰 越額 (E)	継続費通次 繰越額 (F)	収入 (G)		支出 (H)		地方公営企業 法第26条の 規定による繰 越額 (I)	継続費通次 繰越額 (J)	収入 (A)+(C)+(D) -(G)-(I)	支出 (B)+(E)+(F) -(H)-(J)
								金額	収入率%	金額	執行率%				
収益的収支	水道事業	490,464	442,217					489,887	99.88	431,545	97.59	0	0	577	10,672
	簡易水道事業	136,725	167,181					137,429	100.51	163,769	97.96	0	0	△ 704	3,412
	合計	627,189	609,398					627,316	100.02	595,314	97.69	0	0	△ 127	14,084
資本的収支	水道事業	555,844	777,332				29,087	519,979	93.55	632,502	81.37	62,172	77,794	△ 26,307	96,123
	簡易水道事業	258,337	288,070					258,337	100.00	287,964	99.96	0	0	0	106
	合計	814,181	1,065,402				29,087	778,316	95.59	920,466	86.40	62,172	77,794	△ 26,307	96,229

(2) 経理状況（令和7年10月1日から令和8年3月31日）

(単位：円)

区分	令和7年9月30日 現在残高	総収入	総支出	現金・預金残高
水道事業	393,505,201	715,256,275	840,859,418	267,902,058
簡易水道事業	10,664,470	325,391,316	304,489,826	31,565,960
合計	404,169,671	1,040,647,591	1,145,349,244	299,468,018

# 令和8年度当初予算の状況

## 1. 当初予算の内容

### 【水道事業】

収益的収支予算について、水道事業収益は昨年度と比較して788千円の減額で494,436千円を見込んでおり、主な収益は営業収益では、給水収益376,348千円、他会計負担金のうち消火栓維持管理負担金3,459千円、営業外収益では、長期前受金戻入34,490千円、雑収益のうち下水道事業事務受託負担金34,849千円、他会計補助金として一般会計補助金994千円となります。

水道事業費用は、昨年度と比較して31,327千円の増額で450,741千円を見込んでおり、主な費用は職員人件費等で47,592千円、修繕費94,992千円、材料費31,020千円、動力費41,598千円、減価償却費152,114千円、企業債利息21,436千円、賞与引当金繰入額2,861千円となります。

一方、資本的収支予算について、水道事業資本的収入は昨年度と比較して190,222千円の減額で442,654千円を見込んでおり、企業債382,600千円、負担金3,670千円、補助金12,368千円、補償金44,016千円となります。

水道事業資本的支出は、昨年度と比較して216,338千円の減額で606,138千円を見込んでおり、建設改良費490,757千円、企業債償還金115,381千円となります。

### 【簡易水道事業】

収益的収支予算について、簡易水道事業収益は昨年度と比較して23,791千円の増額で136,596千円を見込んでおり、主な収益は営業収益では、給水収益67,512千円、他会計負担金のうち消火栓維持管理負担金1,515千円、営業外収益では、長期前受金戻入36,331千円、他会計補助金として一般会計補助金30,764千円となります。

簡易水道事業費用は、昨年度と比較して4,696千円の増額で140,027千円を見込んでおり、主な費用は職員人件費等で4,205千円、修繕費22,333千円、材料費4,830千円、動力費9,318千円、減価償却費76,786千円、企業債利息8,984千円となります。

一方、資本的収支予算について、簡易水道事業資本的収入は昨年度と比較して229,329千円の減額で63,911千円を見込んでおり、負担金2,721千円、補助金61,190千円となります。

簡易水道事業資本的支出は、昨年度と比較して123,550千円の減額で170,378千円を見込んでおり、建設改良費79,074千円、企業債償還金91,304千円となります。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額269,951千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額38,411千円、減債積立金30,000千円、建設改良積立金30,000千円、過年度分損益勘定留保資金171,540千円で補填するものとなります。

## 2. 令和8年度業務予定量

年度区分	区分	給水戸数 (戸)	年間給水量 (m <sup>3</sup> )	1日平均給水量 (m <sup>3</sup> )
令和8年度当初	上水道	8,720	1,589,200	4,370
	簡易水道	1,490	293,100	800
	計	10,210	1,882,300	5,170
令和7年度当初	上水道	8,780	1,633,100	4,470
	簡易水道	1,490	297,800	810
	計	10,270	1,930,900	5,280
比較増減	上水道	△ 60	△ 43,900	△ 100
	簡易水道	0	△ 4,700	△ 10

## 3. 令和8年度当初予算の状況

### (1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

科 目	令和8年度当初予算額	令和7年度当初予算額	比較増減
1. 水道事業収益	494,436	495,224	△ 788
1. 営業収益	380,391	388,028	△ 7,637
2. 営業外収益	114,043	107,194	6,849
3. 特別利益	2	2	0
2. 簡易水道事業収益	136,596	112,805	23,791
1. 営業収益	69,501	70,763	△ 1,262
2. 営業外収益	67,095	42,042	25,053
合 計	631,032	608,029	23,003

支 出

(単位：千円)

科 目	令和8年度当初予算額	令和7年度当初予算額	比較増減
1. 水道事業費用	450,741	419,414	31,327
1. 営業費用	418,079	393,430	24,649
2. 営業外費用	32,512	25,834	6,678
3. 特別損失	150	150	0
2. 簡易水道事業費用	140,027	135,331	4,696
1. 営業費用	130,993	128,554	2,439
2. 営業外費用	8,984	6,727	2,257
3. 特別損失	50	50	0
合 計	590,768	554,745	36,023

(2) 資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

科 目	令和8年度当初予算額	令和7年度当初予算額	比 較 増 減
1. 水道事業資本的收入	442,654	632,876	△ 190,222
1. 企 業 債	382,600	497,900	△ 115,300
2. 負 担 金	3,670	3,897	△ 227
3. 補 助 金	12,368	19,679	△ 7,311
4. 補 償 金	44,016	111,400	△ 67,384
2. 簡易水道事業資本的收入	63,911	293,240	△ 229,329
1. 企 業 債	0	208,000	△ 208,000
2. 負 担 金	2,721	2,530	191
3. 補 助 金	61,190	82,710	△ 21,520
合 計	506,565	926,116	△ 419,551

支 出

(単位：千円)

科 目	令和8年度当初予算額	令和7年度当初予算額	比 較 増 減
1. 水道事業資本の支出	606,138	822,476	△ 216,338
1. 建 設 改 良 費	490,757	711,659	△ 220,902
2. 企 業 債 償 還 金	115,381	110,817	4,564
2. 簡易水道事業資本の支出	170,378	293,928	△ 123,550
1. 建 設 改 良 費	79,074	206,476	△ 127,402
2. 企 業 債 償 還 金	91,304	87,452	3,852
合 計	776,516	1,116,404	△ 339,888